

令和3年第5回士別市議会臨時会会議録

令和3年 8月 4日（水曜日）

午前10時00分 開会

午前10時09分 閉会

本日の会議事件

開会宣告

会議録署名議員の指名

諸般の報告

日程第 1 会期の決定について

日程第 2 議案94号 令和3年度士別市一般会計補正予算（第5号）

閉会宣告

出席議員（15名）

副議長	1番	井上久嗣君	2番	真保誠君
	3番	苔口千笑君	4番	村上緑一君
	5番	喜多武彦君	6番	西川剛君
	7番	十河剛志君	8番	佐藤正君
	9番	谷守君	11番	丹正臣君
	12番	国忠崇史君	13番	大西陽君
	14番	谷口隆徳君	16番	山居忠彰君
議長	17番	遠山昭二君		

出席説明員

市長	牧野勇司君	副市長	相山佳則君
総務部長	中舘佳嗣君	市民自治部長	藪中晃宏君
健康福祉部長	田中寿幸君	経済部長	鴻野弘志君
建設水道部長	千葉靖紀君		
教育委員会 教育長	中峰寿彰君	教育委員会 生涯学習部長	三上正洋君
病院事業者 副管理者	三好信之君	経営管理部長	東川晃宏君

事務局出席者

議会事務局長	穴田義文君	議会事務局 総務課長	岡崎浩章君
議会事務局 総務課主査	中井聖子君	議会事務局 総務課主任主事	駒井靖亮君

(午前10時00分開会)

○議長（遠山昭二君） 令和3年第5回臨時会が招集されましたところ、本日の出席議員は全員であります。

ただいまから開会いたします。

直ちに会議を開きます。

○議長（遠山昭二君） 本臨時会の会議録署名議員には、6番 西川 剛議員、7番 十河剛志議員、8番 佐藤 正議員を指名いたします。

○議長（遠山昭二君） ここで、事務局長から諸般の報告をいたします。

○議会事務局長（穴田義文君） 御報告申し上げます。

本日の議事日程及び諸報告については、配信のとおりでありますので朗読を省略いたします。

以上で報告を終わります。

(朗読を経ないが掲載する)

1. 市長から送付された議案は次のとおりである。

議案第94号 令和3年度士別市一般会計補正予算（第5号）

2. 議長会の関係については次のとおりである。

(1) 第22回国と地方の協議の場等に関する特別委員会

イ. 開催日 令和3年6月29日

ロ. 開催地 東京都

ハ. 出席者 遠山議長

ニ. 会議概要 国と地方の協議の場等の動向等について外1案件を協議した後に、地方行政のデジタル化についての講演を聞き終了した。

3. 本会議に出席する者は次のとおりである。

市 長	牧 野 勇 司	副 市 長	相 山 佳 則
総 務 部 長	中 舘 佳 嗣	市 民 自 治 部 長	藪 中 晃 宏
健 康 福 祉 部 長	田 中 寿 幸	経 済 部 長	鴻 野 弘 志
建 設 水 道 部 長	千 葉 靖 紀	市 民 自 治 部 朝 日 支 所 長	佐 藤 義 弘
企 画 課 長	大 橋 雅 民	総 務 課 長 (併)選挙管理 委員会事務局長	半 澤 浩 章
財 政 課 長	丸 徹 也	自 治 環 境 課 長 兼バイオマス資源 堆肥化施設長	青 木 伸 裕
環 境 セ ン タ ー 所 長	今 井 博 明	こ ども ・ 子 育 て 応 援 課 長	瀧 上 聡 典

保育推進課長	東川由美	地域包括ケア 推進課長 兼保健福祉 センター所長 兼成人病検診 センター所長	増田晶彦
都市整備課長	佐々木 誠	都市整備課 建築管理監	峯垣智剛
教育委員会 教 育 長	中峰寿彰	教育委員会 生涯学習部長	三上正洋
教育委員会 学校教育課長	須藤友章	教育委員会 学校給食センター 所 長	古川 優
病院事業 副 管 理 者	三好信之	市立病院 経営管理部長	東川晃宏
市立病院 総務課長	池田 亨	市立病院 医事課長	川原広幸
農業委員会 会 長	保科隆志	農業委員会 会長職務代理者	上野浩二
農業委員会 事務局長	林 秀忠	監 査 委 員	吉田博行
監査委員 事務局長	岡崎忠幸		

4. 本会議の事務に従事する者は次のとおりである。

議会事務局長	穴田義文	議 会 事 務 局 長 総務課長	岡崎浩章
議会事務局長 総務課主査	中井聖子	議 会 事 務 局 総務課主任主事	駒井靖亮

以上報告する。

令和3年8月4日

士別市議会議長 遠山昭二

○議長（遠山昭二君） それでは、これより議事に入ります。

日程第1、会期の決定についてを議題に供します。

お諮りいたします。本臨時会の会期は本日1日限りと決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（遠山昭二君） 御異議なしと認めます。よって本臨時会の会期は本日1日限りと決定いたしました。

○議長（遠山昭二君） 次に、日程第2、議案第94号 令和3年度士別市一般会計補正予算（第5号）を議題に供します。

提案者の説明を求めます。相山副市長。

○副市長（相山佳則君）（登壇） ただいま議題となりました、議案第94号 令和3年度士別市一般会計補正予算（第5号）について、その概要を御説明申し上げます。

本補正は、新型コロナウイルスワクチン接種に関する対応のほか、環境センター等の雪害に伴う改修費など当面の措置を要するものについて所要の補正を行うもので、以下、その主な内容について御説明いたします。

初めに、総務費です。

新型コロナウイルスワクチン接種事業費では、ワクチン接種の加速化を図るため、企業や大学等で行う職域接種がトヨタ自動車土別試験場で実施されたほか市内医療機関での個別接種者数が増加していることから、今後、不足が見込まれる委託料として508万6,000円、また、6月23日付の新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金交付要綱の改正により、時間外・休日に接種を行った場合、接種費用に加算分が上乘せされることとなったことから、加算分の委託料3,227万9,000円と合わせ、3,736万5,000円を追加計上しました。

児童福祉施設等環境整備事業費では、7月13日から19日連続の真夏日を記録するなか、未就学児を預かる児童福祉施設等において、コロナ対策としての換気に努めつつ熱中症の危険性を回避するため、気化熱を利用した移動式冷風機14台の導入経費163万3,000円を計上しました。なお、この財源については、令和3年度一般会計補正予算第1号で措置したコロナ対策関連事業のうち、入札執行残が見込まれる各小中学校暖房機改善事業について同額を減額し、全額、地方創生臨時交付金をもって対応するものであり、併せて申請する補助率2分の1となる保育対策総合支援事業費補助金が交付決定した場合は、再度、財源振替する考えであります。

次に、衛生費です。

環境センター整備事業費では、平成30年の雪害を教訓に、その再発防止に向けた積雪対策等に努めてきましたが、想定を超える寒暖差による氷状化のため一般廃棄物最終処分場の屋根が破損し、再度、大規模な被害を受けたところです。その改修方法等について様々な面から協議検討を重ねた結果、より強固な資材を用いて改修するとともに、施設内に外気を取り込み氷状化を緩和するため採光窓を防雪ネットに交換する工事費1億1,667万7,000円を計上しました。なお、この工事費については、全国市有物件災害共済会からの保険金が全額適用されるものです。

次に、農林水産業費です。

バイオマス資源堆肥化施設管理運営事業費及びバイオマス資源堆肥化施設整備事業費についてですが、最終処分場と同様にこの冬の雪害によりバイオマス資源堆肥化施設の屋根が破損しました。現施設の屋根材であるフッ素フィルムについて、同様の気象条件となった場合の耐久性や管理コスト、全面張替の時期、屋根に上っての雪下ろし作業ができないといった構造上の特性などを総合的に検討した結果、軽量で耐候性・耐腐食性に優れたポリカーボネート製の屋根材を使用し改修することで機能強化と長寿命化を図ることとしました。

これにより、屋根材の変更に伴う雪下ろし作業料200万円と、2か年事業により実施する屋根改修工事費総額9,003万円のうち、本年度事業費3,512万7,000円を計上しました。なお、全国市有物件災害共済会からの保険金については原形復旧費相当額に対して適用され、工事完了後の保険請求となることから令和4年度予算で対応する考えであります。

次に、消防費です。

士別地方消防事務組合負担金では、消防朝日支所前の補水用消火栓取替工事について、当初、一般財源での対応を予定していましたが、起債協議により過疎債の適用が認められたことから財源振替するものです。

次に、教育費です。

中学校整備事業費では、道道士別滝の上線朝日市街地道路整備において、北海道が予定していた用水路転落防止柵の移設工事について、本市の当初予算で見ていた朝日中学校の防球フェンス移設工事と一体的に補償工事として行う必要性が生じたことから332万6,000円を追加計上しました。

学校給食センター管理運営事業費では、学校給食センターの排水処理設備において、空気を送り込み汚水の分解を促進するためのブロワー装置が経年劣化により故障したことから、部品交換修繕に要する経費67万1,000円を計上しました。

なお、これらに要する財源については、国庫支出金及び地方債などの特定財源のほか、財政調整基金の一般財源をもって収支の均衡を図った次第です。

次に、継続費についてです。

バイオマス資源堆肥化施設屋根改修工事においては、工事の安全性の確保等を踏まえ、降雪期を避けた施工とするため、事業実施期間を令和4年度までの2か年とし、総額9,003万円の継続費を設定するため所要の措置を講ずるものです。

また、地方債の追加及び変更については、歳出予算との関連から所要の措置を講じた次第です。

以上、今回の補正の概要について御説明申し上げます。

よろしく御審議の程、お願い申し上げます。（降壇）

○議長（遠山昭二君） 質疑に入ります。

御発言ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（遠山昭二君） それでは、これより採決に入ります。

本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（遠山昭二君） 御異議なしと認めます。

よって、議案第94号は原案のとおり可決されました。

○議長（遠山昭二君） 以上で本臨時会に付議された案件の審議は全部終了いたしました。

令和3年第5回臨時会はこれをもって閉会いたします。

御苦労さまでした。

（午前10時09分閉会）

以上、本会議のてん末を記載し、その相違なきことを証するため、ここに署名する。

令和3年8月4日

士別市議会議長 遠山 昭二

署名議員 西川 剛

〃 十河 剛志

〃 佐藤 正

令和3年第5回臨時会議決結果表

令和3年 8月 4日 開会
 令和3年 8月 4日 閉会

議案 番号	件名	議決月日	結果
	会期の決定について	8月4日	決定
議案 94	令和3年度士別市一般会計補正予算（第5号）	〃	原案可決